

■ Roadコンサルティングからの人材育成・人材支援情報

レバンテフジ静岡様 研修レポート

静岡県を拠点として活動する地域密着型プロサイクリングチーム「レバンテフジ静岡」様の「社会人基礎力向上研修」を、弊社代表の大道和哉が担当いたしました。

<研修実施の経緯>

レバンテフジ静岡二戸代表の次のような思いから、今回の研修実施に至りました。
「チーム活動を推進する中で、学校を卒業したばかりの選手が集まっています。レバンテフジ静岡はプロサイクリングチームでありながら、自転車を活用した活動を通して、地域の皆様と関わり地域を盛り上げることが重要なミッションです。そこで、アスリートである前に、一人の社会人として必要な考え方を学ぶ機会をつくりたいのです。」



<研修内容>

一般の社会人とは異なり、特殊な環境の中で目標を追求している選手の方々に向けて、大道より以下についての情報提供をさせていただきました。

- ・ 学生と社会人の違い
- ・ 働くことで生じる権利と義務
- ・ 働く目的について
- ・ 自律的に働くために必要な能力
- ・ 目標を達成するためのコツ



詳細は研修レポートをご覧ください。👉 <https://road-consulting.jp/report/1068>

レバンテフジ静岡様 <https://www.levantefuji.jp/>

富士山メソッドプロジェクト 技能実習生迎え入れレポート

前月より弊社では新事業としてミャンマー人技能実習生のライフサポートを行う、「富士山メソッドプロジェクト」を開始致しました。「富士山メソッドプロジェクト」についての詳細は、以下URLより動画にてご紹介しておりますので、ぜひご覧ください。

👉 <https://youtu.be/EvKknnPRzBU>

<技能実習生 中部国際空港に到着！>

7/16（土）ミャンマーから6名の技能実習生が日本に入国しました。入国当日はRoad社員全員で中部国際空港に向き、事前に作成したプラカードやのぼり旗を使用して、技能実習生を迎え入れました。技能実習生は私たちのお出迎えに対して、笑顔で応えてくれました。



<SAKURA 東海国際学園へ移動>

その後、愛知県瀬戸市のSAKURA東海国際学園へ移動しました。技能実習生は各会社での実習が始まる前にまず1カ月間、SAKURA東海国際学園で「入国後法定講習」を受講します。入国初日はSAKURA東海国際学園に併設してある寮に荷物を運んだ後、オリエンテーションを実施し、管理団体担当者様・東海国際学園担当者様より、今後の生活に関する説明等をして頂きました。



詳細はレポートをご覧ください。👉 <https://road-consulting.jp/report/1113/>



■ 社労士オフィスろーどからの労務情報

コロナでも減らないパワハラ相談

令和2年6月から労働施策総合推進法が施行され、職場のパワハラ防止への取組は強化されました。しかし、都道府県労働局へのパワハラ相談は、コロナ禍の影響を受けることなく増え続けているようです。

同法は本年4月1日から中小企業にも全面施行され、全ての事業者がパワハラについての研修会を実施すること等が義務化されました。当事務所ではパワハラ研修を担当させて頂いており、**これまでに企業、学校、保育園、病院、介護施設等、様々な事業所様で実施をさせて頂いております。ご都合に合わせて1～2時間程度で実施可能です。お気軽にお問い合わせ下さい。**

<https://office-road.jp/inquiry/>



キャリアアップ助成金（正社員化コース）

キャリアアップ助成金（正社員コース）は、非正規社員を正社員に転換した際に事業主に対して助成される制度です。多くの事業所様が本助成金を活用していますが、**今年度は大きく支給申請の条件が変更になりました。特に令和4年10月1日以降に転換をする場合には丁寧な確認が必要です。**事業所様の状況によっては就業規則の見直し等が必要になります。新たに活用したい、既に活用中だが法改正に伴う点検を行いたいとのニーズがございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

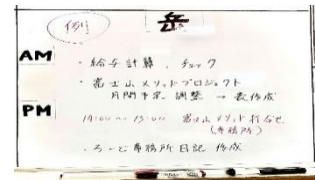
【例】契約社員を正社員に転換させた場合
契約社員 → 正社員 1人当たり57万円
(生産性向上の要件を満たす場合72万円)
※受給のためには諸々の条件を満たす必要があります。
(厚生労働省 キャリアアップ助成金ページ)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/ko-you_roudou/part_haken/jigyounushi/career.html

7月のろーど事務所日記

7月号は、“Roadは朝からエンジン全開！！Part3”と題しまして、「朝ミーティング」の様子をご紹介します！朝から最高の準備をすることに社員がプレッシャーを感じることもあります、何事も「始まり」が大切。一日の始まりをおざなりにせず、“朝からエンジン全開！！”の状態にするためには、この「朝ミーティング」は非常に重要です。宜しければご覧下さい。

<https://office-road.jp/blog/dialy/3771/>



効果的な会議を行うために意識していること/代表ブログより

最近、気づきを頂く機会があり、自分がひと月にどれだけの時間を会議に使っているかを確認してみたところ、ほぼ毎日会議に出席していることを認識しました。自分が所属する組織の会議はもちろん、顧問先企業の会議や研修等にも多く参加させて頂いています。そして、およそ半分程度の会議は、自らが主催者となり企画や進行を担っています。この機会に、「効果的な会議を行うために意識していること」をまとめてみました。

会議の目的を明確にすること

私は会議主催者には会議の目的を明確にする義務があると思います。少し厳しい言い方かもしれませんが、会議の目的が曖昧で整理がついていない状態ならば、会議の開催は見送るべきだと考えます。

なぜなら、会議にはそれだけ多くの資源（労力、時間、お金等）が使われています。その資源に見合うかどうかの議論は別として、最低でも多くの人の資源を使わせて頂くだけの理由（目的）を明らかにし、参加者に事前に伝達しなくてはなりません。まず、そのことを強く意識しています。

目的の種類

会議を企画する際の目的を整理してみたところ、以下の3つに分けられました。

① 決定するための会議

議題に対して協議をし、意思決定することが目的。

② 共有を図るための会議

会社の方針や重要事項について説明を行い、参加者の認識を合わせることを目的。

③ アイデアを生み出すための会議（ワークショップ）

あるテーマに対して、個々の創造性を生かしアイデアを出し合うことを目的。



【続きをお読みにになりたい方は、こちらよりご覧下さい。 <https://office-road.jp/blog/owner/3510/>】

